

2025年3月21日

「NRT Central Square Popo Park」をリニューアルオープン！

～成田空港で働くスタッフの子育てサポートの充実に向けて～

成田空港は、2025年4月1日（火）に、第2ターミナルに隣接する第2駐車場ビル前中央広場を「NRT Central Square Popo Park（ナリタ セントラル スクエア ポポ パーク）」としてリニューアルオープンいたします。

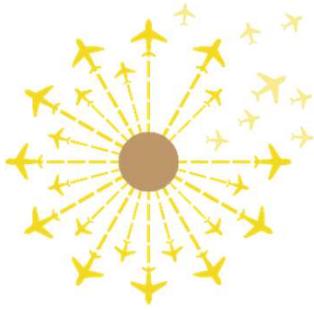


リニューアル後イメージ

成田空港では、安定した人材確保に向けて、空港スタッフが安心して快適に働き続けられる環境整備に取り組んでいます。本広場のリニューアルでは、特に空港スタッフの子育てサポートの充実に向け、隣接する空港内保育ルーム『たんぽぽ』専用の広い園庭を整備することで、空港スタッフのお子さまが安全にのびのびと遊ぶことのできる環境を実現します。

また、本広場内には、憩いのエリアや公園エリア、イベントステージ、キッチンカースペースも整備し、空港スタッフだけでなく、地域住民の皆さまや成田空港をご利用いただくお客さまにも、空港内でひと息つける場所を提供します。

「NRT Central Square Popo Park」は、空港スタッフが快適に働き続けられる環境づくりの一環として、今後もさらなる活用を進めてまいります。



NRT Central Square Popo Park

= 商標登録出願中 =

<ロゴメッセージ>

『たんぽぽの綿毛が描く希望の飛行機』

Popo Parkは、たんぽぽの綿毛が風に乗って広がっていくように、子どもたちをはじめ、広場で遊び、憩い、集うすべての人々の笑顔や希望が未来へつながっていく場所になることを目指します。また、空港スタッフや地域住民、空港利用者など多様な人々をつなぐ結節点として、日常と非日常が交わる交流の場を象徴しています。

<新名称の由来>

「Popo Park」という名称は、空港内保育ルーム『たんぽぽ』の園児達によって決定されました。“Popo”は、たんぽぽ”に由来しており、園児たちに長く親しみを持ってもらえるような名称となっています。



園児が新名称を決めている様子

<ロゴデザインコンセプト>

飛行機をたんぽぽの綿毛に見立てることで、空港の象徴である飛行機と「Popo Park」の名前の由来であるたんぽぽを視覚的に融合。綿毛が風に乗って広がる様子を飛行機の軌跡で描き、笑顔や希望が現在から未来へ、成田空港から周辺地域や世界へと広がるイメージを表現しています。たんぽぽの綿毛の軽やかさと飛行機のパワフルさを組み合わせたデザインにより、成田空港が担う「つながり」と「未来への希望」を象徴しています。

施設概要

■ 園庭エリア

第2駐車場ビル内にある空港内保育ルーム『たんぽぽ』の園児のみが利用できる人工芝の園庭。園庭エリアは約500㎡の広さがあり、これまで空港外で開催していた運動会なども空港内で開催できるようになります。

■ 憩いのエリア

広場内には、パーゴラや机、椅子、植栽などを配置することで多様な過ごし方を実現し、空港スタッフをはじめ、広場をご利用いただく皆さまに青空の下でひと息つくことのできる空間を提供します。

■ 公園エリア

子どもによって色々な遊び方のできる遊具を複数設置し、園児だけでなく、地域住民や空港をご利用いただくお子さま連れのご家族に遊び・楽しんでいただける空間を提供します。

■ イベントステージ

イベント開催時に使いやすい形状にステージを改修。加えて、ステージの縁を日常的にも利用できるシーティングスペースとして整備。

■ キッチンカースペース

広場の一面にキッチンカーを2台設置できるスペースを整備。

<位置図：第2駐車場ビル前中央広場>

